

「副業・兼業」に関する企業の実態調査 エン株式会社

エン株式会社は、自社が運営する人事・採用担当者向け情報サイト『人事のミカタ』上で、企業の人事担当者を対象に「副業・兼業」についてアンケート調査を行ない、人事担当者 233 名（233 社）から回答を得た結果を 10 月 30 日に発表しました。詳しくは、エン株式会社の HP で (<https://corpen-japan.com/newsrelease/2025/43555.html>)

結果 概要

- ・49%と、約半数の企業が社員の副業・兼業を認めていると回答。前年調査より 3 ポイント上昇。
- ・副業・兼業を認めてよかったこと、困ったこといずれも“特にない”が最多。
- ・副業・兼業禁止の理由は「本業に専念してもらいたいから」「社員の過重労働に繋がるから」。
- ・24%が副業・兼業で働く人を受け入れていると回答。前年より 6 ポイント上昇。受け入れている理由は「人手不足解消」「専門人材の獲得」。

現在、社員の副業・兼業を認めていますか（企業規模別）

	認めている	一部認めている	禁止している	わからない
全体	20%	29%	47%	4%
1～49 名	22%	27%	46%	6%
50～99 名	22%	29%	47%	2%
100～299 名	21%	31%	44%	4%
300～999 名	15%	33%	48%	3%
1000 名以上	10%	30%	60%	0%

副業・兼業を「認めている」「一部認めている」と回答した企業に伺います。社員の副業・兼業を認めている理由を教えてください。（複数回答可・上位 10 理由）

68%	社員の収入増	29%	社員の能力・スキル向上
37%	優秀な人材の定着（離職防止）	17%	優秀な社員の確保（採用）
36%	社員のモチベーション向上	12%	社員の人脈拡大
32%	働き方改革の推進	10%	企業イメージの向上
31%	社員の視野拡大	7%	シニア社員の転職・再就職支援

現在、社外から副業・兼業で働く人を受け入れていますか（企業規模別）

	受け入れている	今後、受け入れる予定がある	受け入れていない	わからない
全体	24%	3%	67%	5%
1～49 名	23%	6%	66%	5%
50～99 名	31%	0%	69%	0%
100～299 名	19%	2%	75%	4%
300～999 名	27%	3%	52%	18%
1000 名以上	25%	0%	75%	0%

副業・兼業を「受け入れている」と回答した企業に伺います。副業・兼業で働く人を受け入れている理由を教えてください。（複数回答可）

53%	慢性的な人手不足の解消のため	7%	既存社員への刺激になるから
51%	専門的な知識・スキルを持った人材が必要だから	7%	自社のイノベーション創出のため
23%	すぐに人材が必要だったから	4%	企業のブランディングにつながるから
16%	人件費の削減のため	14%	その他